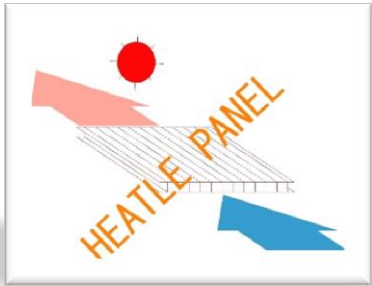
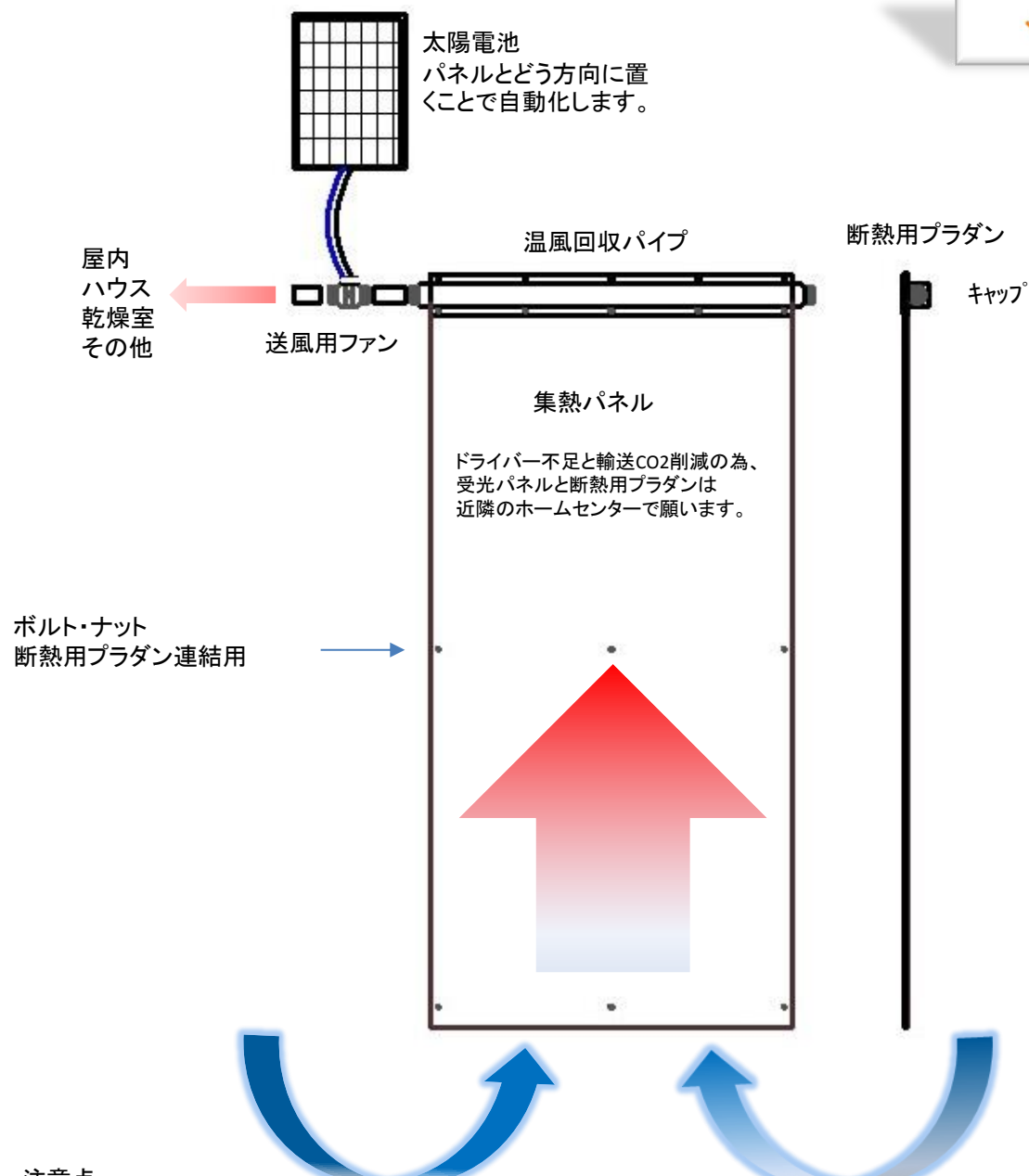


ヒートル・エアー (HEATLE AIR)



太陽熱による温風回収: 外気温プラス25~30°Cの空気を毎時2~3m3回収



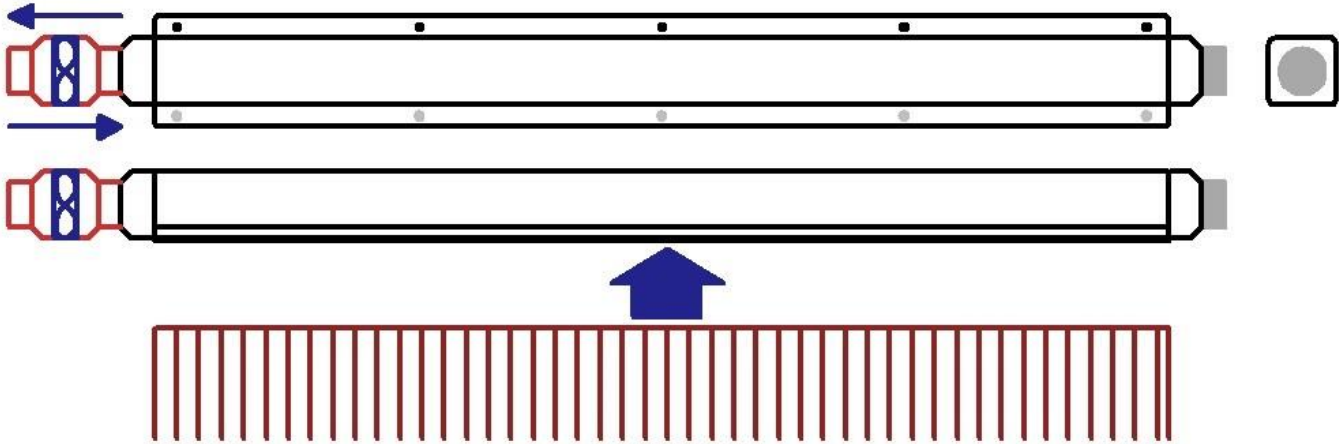
- 注意点:
- ①連結パイプについて:
外径60mmの丸型縦トイを使っていますがメーカーにより微妙なサイズ差があります。
セキスイ、三菱化学製品のご利用を推奨します。
 - ②集熱パネルについて:
品名: ツインカーボ、販売元: アクリサンデー (株)、色: ブラウン、サイズ: 1820x910x4.5mm、両面UVカットのご利用下さい。
 - ③断熱用ブラダンについて:
ブラダンの上端を集熱パイプに入れない様にして下さい。加熱による臭いが生じます。
 - ④太陽電池について:
太陽電池はその全面に日射が当たる位置に設置して下さい。
一部でも陰になると発電量が大幅に下がり、ファンが停止する場合があります。
ファン上部のジョイントボックスから出るリード線と太陽電池を連結して下さい。

送風用ファン

太陽電池利用で電気代ゼロです。
夏は付け替えて排熱に使えます。

集熱パイプ

設置し易いよう固定用プレート付です。

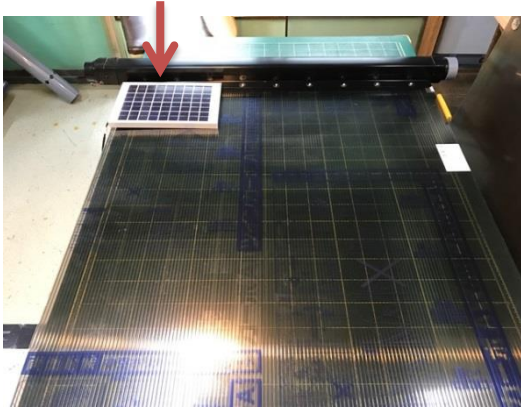


集熱部

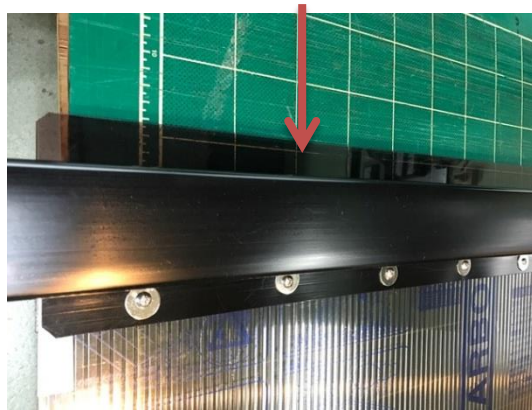
中空ポリカ4.5mm厚を想定しています。

※トタン、農業用ビニール等をうまく設置しての熱回収も考えられます。

太陽電池を取り付けた全体写真



集熱パイプ、上部は固定用プレート部



送風ファンの上部に防水ジョイントがついています。
太陽電池とジョイント下部からのリード線を接続して下さい。



送風ファン、パソコン用なので省電力で4万時間の長寿命

集熱送風用ファン

固定用プレート部

キャップ



集熱パネル固定部



集熱パネル: 中空ポリカ4.5mm厚、色: ブラウン推奨

集熱パイプ、上部は固定用プレート部



側面図

背面: プラダン(黒)
からの温風は臭いがある
ので回収しません。

表面: 中空ポリカ(ブラウン)

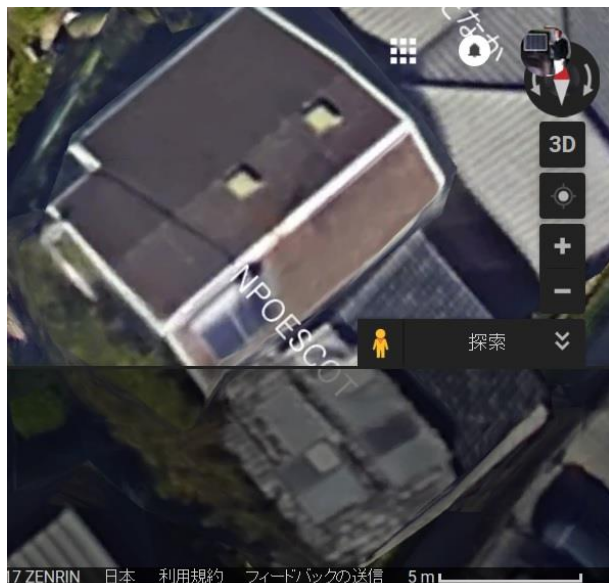
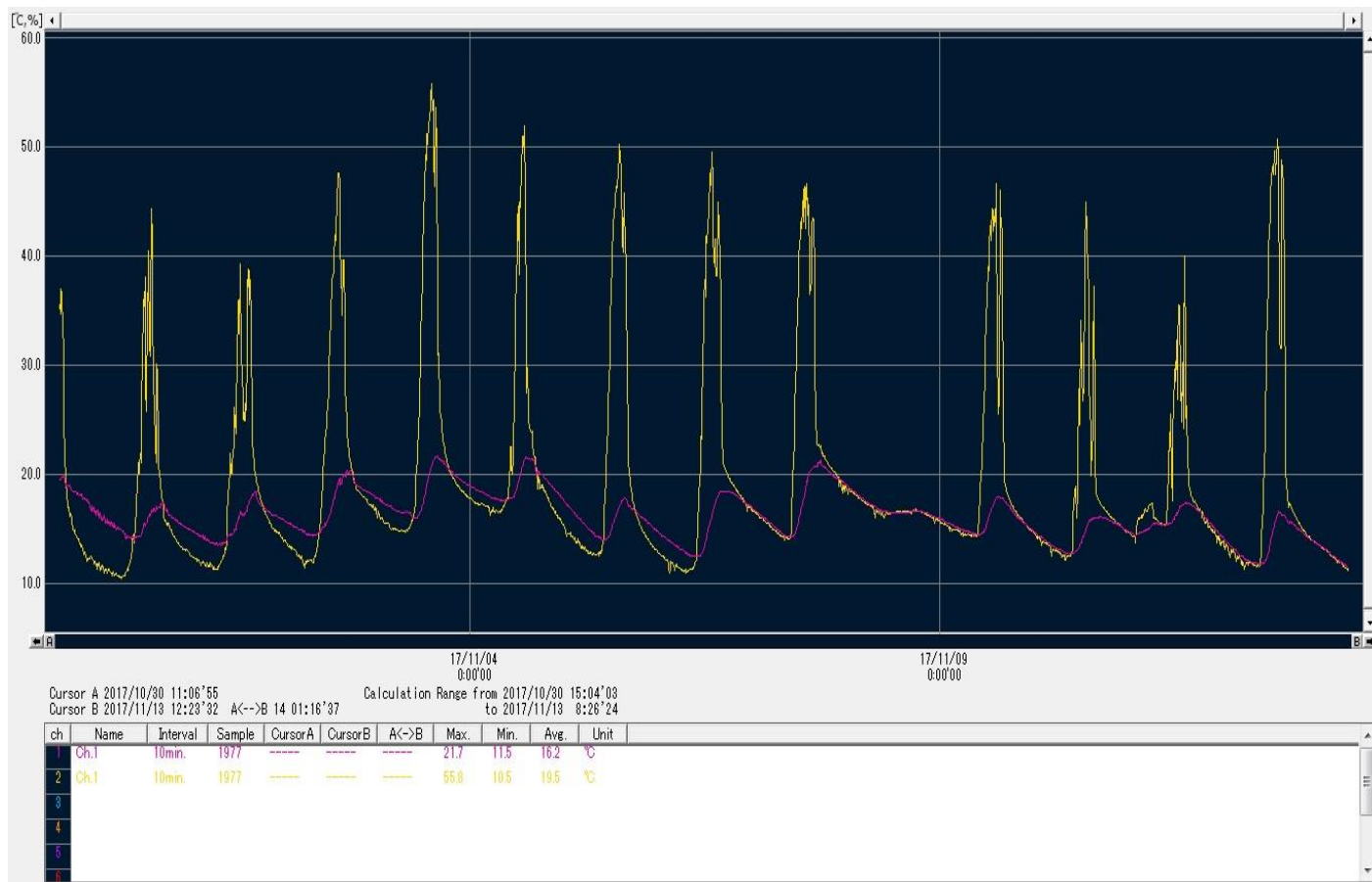


貫通状況: 90° エルボー
で屋内に温風を導きます。
紫外線対策と壁との隙間
をなくす為、縦トイ用のエルボー
を使います。



室内側、60° エルボーで温風を床
の煉瓦に当てて蓄熱します。

集熱グラフ: 外気温プラス25~30°Cの温風を毎時2~3m³回収



10月30日~11月13日までの2週間の集熱グラフです。

試験場所: NPO ESCOT
千葉県柏市東上町4-17

設置方法: 壁面へのネジ止めによる設置

パネル枚数: 1枚、1.6m²

接地角度: 方位 南西
対地角度90度

受光可能時間: 約4時間(周辺建造物による遮光の為)

ファン駆動電源: 12W太陽電池直結